（別紙様式4）

【職業実践専門課程認定後の公表様式】

令和5年7月1日※1
（前回公表年月日：令和4年7月1日）

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地
埼玉東萌美容専門学校	平成10年3月30日	大場　利良	〒343-0851 埼玉県越谷市七左町1-337-3 （電話）048-990-0206
設置者名	**設立認可年月日**	**代表者名**	**所在地**
学校法人小池学園	昭和56年10月31日	理事長 小池 康治	〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷2丁目18番地6 （電話）048-987-2345

分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士
衛生	衛生専門課程	美容科	平成13年文部科学省 告示第24号	－

学科の目的	美容に関する専門的・実践的な技術・知識等を総合的・効率的に教育し、知性と教養にあふれた実践力のある美容師の育成を目的とする。
認定年月日	平成27年2月17日

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼間	2010時間	630時間	—	1380時間	—	—
							単位時間

生徒総定員	生徒実員	留学生数（生徒実員の内）	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	74人	0人	3人	10人	13人

学期制度	■前期：　4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日	成績評価	■成績表：　有 ■成績評価の基準・方法 成績評価の基準・方法について定期試験結果、検定試験結果に基づき行う。
長期休み	■学年始：4月1日 ■夏　季：8月1日～8月31日 ■冬　季：12月27日～1月5日 ■学年末：3月31日	卒業・進級条件	出席時間数が規定時数を超えていること。 定期試験・検定試験に合格していること。
学修支援等	■クラス担任制：　有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者に対しては、本人および保護者への連絡および面接指導を実施する。	課外活動	■課外活動の種類 校外清掃活動(彩の国ロードサポート)、子供ボランティア活動 技術大会、校外研修等。 ■サークル活動：　無
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等（令和元年度卒業生） 美容業界、美容サロン、エステティックサロン等 ■就職指導内容 1年次より就職指導担当者による個別面談を行い、本人の希望、資質等を把握した後、応募企業決定。面接指導、及び応募書類等の作成指導を行う。 ■卒業者数　36　人 ■就職希望者数　34　人 ■就職者数　34　人 ■就職率　：　100　% ■卒業者に占める就職者の割合 ：　100　% ■その他 ・進学者数： ・その他　： （令和　4 年度卒業者に関する 令和5年5月1日 時点の情報）	主な学修成果（資格・検定等）※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 （令和3年度卒業者に関する令和4年5月1日時点の情報） ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他（民間検定等） ■自由記述欄

資格・検定名	種	受験者数	合格者数
美容師国家試験	②	35人	35人
認定ﾌｪｲｼｬﾙ・ﾎﾞﾃﾞｨ	③	8人	6人
ﾒｲｸｱｯﾌﾟ検定2級	③	16人	16人
ﾒｲｸｱｯﾌﾟ検定3級	③	37人	30人

中途退学の現状	■中途退学者　5 名　■中退率　6.5 % 令和4年4月1日時点において、在学者77名（令和4年4月1日入学者を含む） 令和5年3月31日時点において、在学者70名（令和5年3月31日卒業者を含む） ■中途退学の主な理由 進路変更 ■中退防止・中退者支援のための取組 担任により本人との面談、保護者との面談を行う。
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度：　(有)・無 予約型奨学生制度：審査により入学金相当額の全額または半額を減免 ■専門実践教育訓練給付：　給付対象・(非給付対象) ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価：　(有)・無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 （評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL）
当該学科のホームページURL	https://www.toho-beauty.jp/